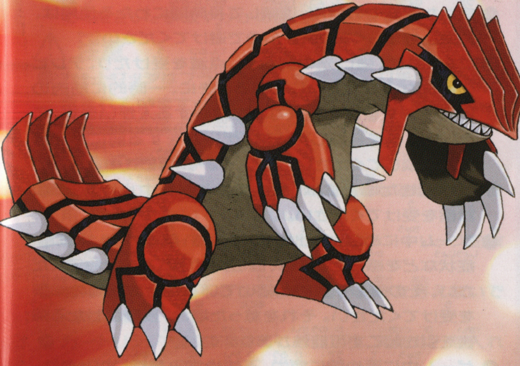
The Pokémon Company

AGB-AXVJ-JPN

Nintendo®



ポケットモンスター® Pokémon ルビー

取扱説明書
とりあつかいせつめいしょ

GAME BOY ADVANCE®
ゲームボーイ アドバンス®

このたびは任天堂ゲームボーイアドバンス専用カートリッジ「ポケットモンスタールビー」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に取り扱い方、使用上の注意など、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。
なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

安全に使用していただくために…

⚠ 警告

- 疲れた状態での使用、連続して長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。
- ごくまれに、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビの画面などを見たりしているときに、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などを経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、ゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、ゲーム中にこのような症状が起きた場合には、直ちにゲームを中止し、医師の診察を受けてください。
- ゲーム中にめまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じたときは、直ちにゲームを中止してください。その後も不快感が続いている場合は医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- ゲーム中に手や腕に疲労、不快や痛みを感じたときは、直ちにゲームを中止してください。その後も不快感が続いている場合は、医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- 他の要因により、手や腕の一部に障害が認められたり、疲れている場合は、ゲームをすることによって、症状が悪化する可能性があります。そのような場合は、ゲームをする前に医師に相談してください。
- 目の疲労や乾燥、異常に気が付いた場合、一旦ゲームを中止し、5～10分の休憩をとってください。

⚠ 注意

● 長時間ゲームをするときは、適度に休憩をとってください。めやすとして1時間ごとに10～15分の小休止をおすすめします。

機器の取り扱いについて…

⚠ 警告

● 運転中や歩行中の使用、航空機内や病院など使用が制限または禁止されている場所での使用は絶対にしないでください。事故やけがの原因となります。

⚠ 注意

● カートリッジはプラスチック、金属部品、リチウム電池が含まれています。燃やすと危険ですので、廃棄する場合は各自治体の指示に従ってください。

使用上のおねがい

● 湿気やホコリ、油煙の多い場所、高温になる場所での使用、保管はしないでください。

● 本体の電源スイッチをONにしたままカートリッジを抜き差ししないでください。

● 物に当てたり、落下させるなど、強い衝撃を与えないでください。

● カートリッジ内部に液体をこぼしたり、異物などを入れたりしないでください。

● 端子部に指や金属で触らないでください。

● 分解や改造をしないでください。

● 濡れた手や汗ばんだ手で触らないでください。

本品は、○印のついている機器に使用できます。

ゲームボーイアドバンス	ゲームボーイカラー	ゲームボーイ（ゲームボーイポケット／ライト）	スーパーゲームボーイ（スーパーゲームボーイ2）
○	×	×	×

アドバンス専用通信ケーブル対応



この「ポケットモンスター」は〈ルビーバージョン〉です。〈サファイアバージョン〉との違いは「ポケモンの出現率」や「出現するポケモンの種類」などです。〈ルビーバージョン〉と〈サファイアバージョン〉との通信ができます。赤・緑・青・ピカチュウ・金・銀・クリスタルバージョンの「ポケットモンスター」との通信はできません。また本品は「ポケモンスタジアム」「ポケモンスタジアム2」「ポケモンスタジアム金銀」には対応しておりません。

もくじ Contents

ポケモンといっしょに冒険の旅へ

この世界には、ポケットモンスター（通称ポケモン）という生き物が住んでいます。ずっと昔から人間とポケモンは、なかよく遊んだり、いっしょに力を合わせたりして暮らしてきました。が、その生態には謎が多く、ミシロタウンのオダマキ博士をはじめ、いろんな科学者がポケモンの研究を続けてきました。

そんなある日、主人公はオダマキ博士の研究所があるミシロタウンに引っ越してきます。さっそく会いに行った主人公は、どうろで野生ポケモンにおそわれているオダマキ博士を発見します。ポケモンを持ったことのない主人公ですが、博士のポケモンを借りて、みごと野生ポケモンを追いはらったのです。するとオダマキ博士はお礼にと、さっきいっしょにたたかったポケモンを1匹渡してくれました。はじめて自分のポケモンを持った主人公は、大喜びで町の外へと探険に出発します。





※「ポケモンルビー(サファイア)」では、男の子と女の子の2人の主人公が選べます。どちらを選んでもストーリーに違いはありませんが、なるべく自分と同じ性別を選ぶことをおすすめします。

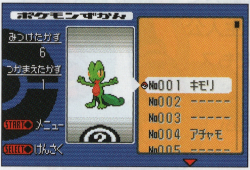
ゲームの目的

いろんなポケモンをつかまえよう!

いろんな種類のポケモンをつかまえ「ポケモンずかん」を完成させること。これがゲームの目的です。ポケモンをつかまえると、そのデータは自動的に「ポケモンずかん」に記録されます。ときどき、オダマキ博士に会いに行ってみましょう。「ポケモンずかん」の完成度を評価してくれます。

※「ポケモンずかん」を完成させるには、通信によって「サファイアバージョン」とポケモンを交換する必要があります。ともだちと協力しあい、より完成度の高い「ポケモンずかん」を作ってください。



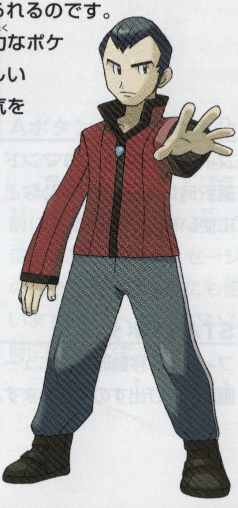




最強のポケモントレーナーを目指そう！

もうひとつの目的は、ポケモントレーナーとして腕をみがくことです。冒険の途中、野生のポケモンや他のトレーナーと戦うことによって、あなたもポケモンもいっしょに成長していくことでしょう。また、この世界にはいくつかの「ポケモンジム」があります。これはトレーナーの修行場で、それぞれリーダーと呼ばれる凄腕のトレーナーがいます。彼らを倒したものだけが、真のトレーナーとして認められるのです。

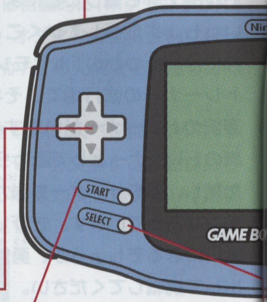
ただし、どのリーダーも強力なポケモンを持っています。きびしい戦いになるでしょうが、勇気を出して挑戦してください。



コントローラの基本操作

Lボタン

基本的に使用しません（モード変更時／メニュー画面などを切り替える時に、✚ボタン左のかわりに使うことができます。または決定ボタン）。



✚ボタン

フィールド移動、コマンド選択時のカーソル移動などに使います。

STARTボタン

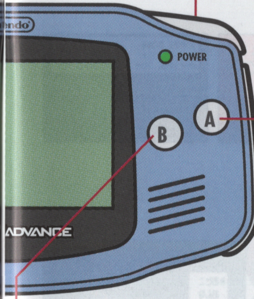
フィールド移動時、メニュー画面を呼び出すのに使います。

SELECTボタン

持ち物を整理したり、戦闘中にポケモンのわざを並べ替えるのに使います。
また、べんりボタン（→41P）に登録したどうぐを使用するのにも使えます。

Rボタン

基本的に使用しません（モード変更時／メニュー画面などを切り替える時に、✚ボタン右のかわりに使うことができます）。



Aボタン

コマンドの決定や、目の前にいる人に話しかけたり、目の前にあるものを調べるのに使います。またメッセージの続きを表示する時にも使います（▼マークが出ている時に押してください）。

Bボタン

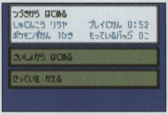
メニュー画面や、Aボタンで選んだコマンドをキャンセルする時に使います。「ランニングシューズ」を手に入れていると、押しているあいだ、走って移動することができます。

ゲームの始め方と設定について

タイトル画面でAボタンかスタートボタンを押すと、以下の3つのメニューが現れます。✚ボタンで選びAボタンで決定してください。

※「つづきからはじめる」は、一度レポートを記録した後に追加されます。





さいしょからはじめる

ゲームをさいしょから始めます。

●性別を決める

まず主人公の「せいべつ」を決めます。✚ボタンで選んでAボタンで決定します。

※「せいべつ」「なまえ」は後で変更することができません。



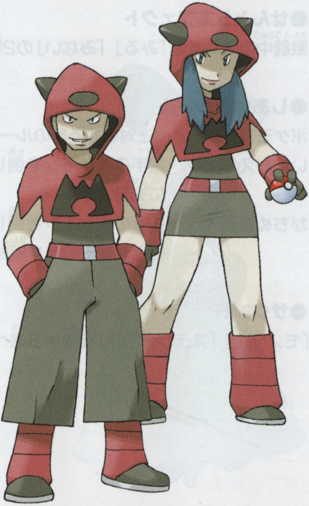
●名前を決める

続いて主人公の名前を登録します。名前は表示される候補の中から選ぶか、または自分で決めます。自分で決める場合、文字を✚ボタンで選びAボタンで決定。間違えた時はBボタンで１文字前に戻れます。名前を入力したら「おわる」を選択。これで準備は完了。いよいよあなたの物語が始まります。



つづきからはじめる

ポケモンレポートを記録したところから再開します。
※レポートの仕方は21Pの「レポート」をごらんください。



せっていをかえる

メッセージのスピードや戦闘時のルールなど、各設定を変更できるモードです。✚ボタン上下で項目を選び、✚ボタン左右で設定を変更します。

●はなしのはやさ

メッセージの表示スピードを「おそい」「ふつう」「はやい」から選べます。

●せんとうエフェクト

戦闘中のアニメを「みる」「みない」の2種類から選べます。

●しあいのルール

ポケモントレーナーと対戦する時のルールを、2種類選べます。

いれかえタイプ…相手のポケモンを倒した時、他のポケモンに交替できる。

かちぬきタイプ…相手のポケモンを倒した時、ポケモンを交替させずそのまま戦闘を続ける。

●サウンド

「モノラル」「ステレオ」の2種類から選べます。

●ボタンのモード

コントローラの操作方法を、次の3種類から選べます。

ノーマル…基本の操作方法です（→8P）。

LR ………メニュー画面などを切り替えるときに、LRボタンを✚ボタン左右のかわりに使うことができます。

L=A ……Lボタンを Aボタンのかわりに使うことができます。

●ウインドウ

ウインドウの枠のデザインを選べます。



メニュー画面の見方

フィールドを移動中、スタートボタンを押すとメニュー画面が開きます。見たいコマンドを✚ボタンで選び、Aボタンで決定してください。



ずかん

つかまえたり、発見したポケモンのデータが記録されています。データを見るだけでなく、鳴き声を聞いたり、棲息している場所や主人公との大きさの比較をチェックすることもできます。二回目以降にずかんを開いた場合、前回最後にチェックしたポケモンが表示されます。

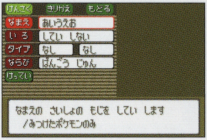
●メニュー

スタートボタンを押すとメニューモードになります。ずかんリストの一番始めや一番最後に移動することができます。



●けんさく

セレクトボタンを押すと検索モードになります。名前やポケモンの色、タイプなどによって調べることができます。



ポケモン

連れているポケモンのつよさを見たり、並び順を変更するのに使うコマンドです。

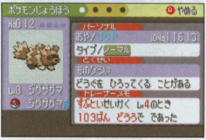


●つよさをみる

現在のレベル・経験値など各ポケモンのステータスが、それぞれ4ページにわたり表示されます。✚ボタン左右でページを移動できます。✚ボタン上下で他のポケモンのステータスに切り替わります。

・ポケモンじょうほう

パーソナル	ポケモンをつかまえた人の名前(男の子だと青、女の子だと赤で表示されます)・ID No.とポケモンのタイプが表示されます。
とくせい	ポケモンが持っている特別な能力が表示されます。
トレーナーメモ	ポケモンの性格と、最初につかまえた時のレベルと場所が表示されます。



・ポケモンのうりょく

もちもの	ポケモンが持っているどうぐが表示されます。
リボン	ポケモンが持っているリボンの個数が表示されます。
のうりょく	ポケモンの能力値が表示されます。
けいけんち	ポケモンの現在の経験値が表示されます。ポケモンのレベルは経験値を得ることによってアップしていきます。



・たたかうわざ

Aボタンを一度押すと、わざの威力、効果などを見ることができます。もう一度Aボタンを押すと、わざの位置を入れ替えることができます。また、✚ボタン上下で他のポケモンのステータスに切り替わります。



・コンテストわざ

コンテスト(→37P)で使ったときのわざのタイプや効果、説明などを見ることができます。✚ボタン上下で他のポケモンのステータスに切り替わります。



●ならびかえ

ポケモンの並び順を変更することができます。



●もちもの

ポケモンにメールやどうぐを持たせたり、あずかったりする時に使います。



バッグ

持ち物の種類によって自動的にふりわけられています。
中にはポケモンに持たせることができる物もあります。



●どうぐ

キズぐすり、どくけし、むしよけスプレーなど、一般的などうぐ専用のポケットです。

●モンスターボール

ポケモンをつかまえるモンスターボール専用のポケットです。

●わざマシン

わざマシン、ひでんマシン専用のポケットです。

●きのみ

きのみ専用のポケットです。

●たいせつなもの

なくしてはいけない貴重品専用のポケットです。

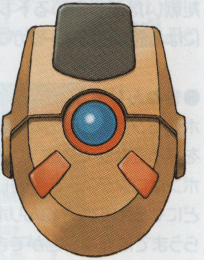
バッグの中の物を整理するには？

メニュー画面で「バッグ」のコマンドを開きます。移動したい物にカーソルを合わせ、セレクトボタンを押します。次に移動したい場所にカーソルを移し、セレクトボタン（またはAボタン）を押します。※別のポケットに移すことはできません。

ポケナビ

主人公の冒険をサポートしてくれる、さまざまな機能を持っています。※冒険の途中で手に入ります。





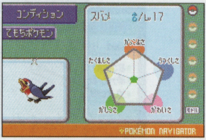
●ホウエンマップ

ホウエン地方の全体マップと現在地を表示します。Aボタンで拡大することもできます。



●コンディション

手持ちポケモンや、パソコンに預けてあるポケモンのコンディションを見ることができます。「かっこよさ」「うつくしさ」「かわいさ」「かしこさ」「たくましさ」の5種類があります。



●トレーナーアイ

戦ったことのある一部のトレーナーの名前が表示されます。また戦いたがっているトレーナーには名前の右にマークがつきます。



●きねんリボン

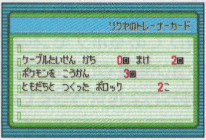
ポケモンがもらったきねんリボンを見ることができます。きねんリボンはコンテストで優勝した時などにもらえます。きねんリボンをもらうまでは見ることができません。



主人公の名前

自分のトレーナーカードを見ることができます。表にはID No.や現在の所持金、つかまえたポケモンの数、プレイ時間、手に入れたバッジなどが表示されます。Aボタンでカードの裏面を見ることができます。通信後、ともだちとポケモンを交換した回数や、通信対戦の戦績などが見られるようになります。





レポート

これまでの冒険をポケモンレポートにきろくする時のコマンドです。戦闘中やコンテスト中以外なら、いつでもどこでもレポートに書き込むことができます。次に遊びたい時は最初に「つづきからはじめる」を選べば、つづきを遊ぶことができます。

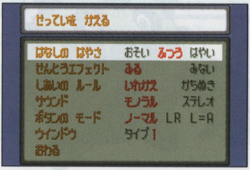


※レポートを書き込んでいる間は、電源を切らないでください。

記録してあるレポートを完全に消すときは、タイトル画面で✚ボタン上、セレクトボタン、Bボタンを同時に押します。

せってい

ゲームの設定を変更する時に使います。内容は12Pの「せっていをかえる」と同じです。



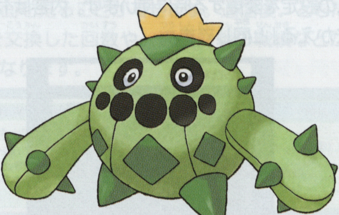
戦闘について

戦闘は大きくわけて2種類あります。野生のポケモンとの戦闘と、ポケモントレーナーとの戦闘です。戦闘が始まると「ポケモン」コマンドの左にいるポケモンが登場します。勝負に勝つと、戦闘に参加したポケモンすべてに経験値が与えられます。全員「ひんし」になると負けになり、最後に利用したポケモンセンターの前へもどされ、所持金も半分になってしまいます。

野生ポケモンとの戦闘

草むらやどうくつなどポケモンの棲息地を移動していると、野生のポケモンが飛び出してきます。野生のポケモンは、モンスターボールなどを使ってつかまえることができます。

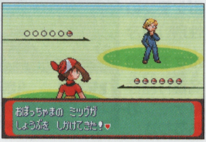




ポケモントレーナーとの戦闘

道路などにいるポケモントレーナーと目があったり、目の前を通ると勝負を挑まれます。ポケモントレーナーとの戦闘中は逃げられません。決着がつくまで戦いは続きます。勝負に勝つと賞金がもらえます。
※相手のポケモンをつかまえることはできません。

ポケモントレーナーとの戦闘の時は、お互い何匹のポケモンを持っているか◓で表示されます。



●2vs2の戦闘

2人で2匹のポケモンを出して勝負を挑んでくるトレーナーもいます。2vs2の戦闘になると「ポケモン」コマンドの左のポケモンと右の一番上にいるポケモンが登場します。



戦闘画面の見方



HP……………………ポケモンの体力。HPが0になると「ひんし」状態になり戦えなくなります。

PP……………………ポケモンのわざを使える回数。PPが0になるとわざが出せなくなります。

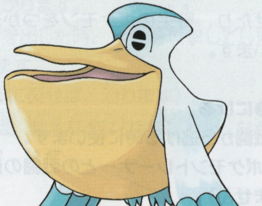
経験値メーター…現時点のレベルで得ている経験値を示しています。メーターが満タンになると、次のレベルに上がります。

ポケモンの性別…♂はオスで、♀はメスです。（なかには性別の不明なポケモンもいます。）

※HPやPPはどうぐを使って回復させることができます。また、ポケモンセンターにあずけると無料で回復してくれます。

戦闘画面の見方/2vs2





戦闘中のコマンド



●たたかう

ポケモンのもちわざを表示します。その中から選んで行動します。

●ポケモン

他のポケモンに交替する時や、ポケモンの強さを見る時に使います。

●バッグ

バッグの中のどうぐを使ってポケモンのダメージを回復させたり、野生のポケモンをつかまえたりする時などに使います。

●にげる

戦闘から逃げる時に使います。
(ポケモントレーナーとの戦闘の最中は逃げることはできません)

じょうたいいじょう

敵の攻撃を受けた時に、ポケモンの「じょうたい」が悪くなることがあります。ですが、持っているどうぐなどを使えば回復することができます。また、ポケモンセンターにあずければ、悪化した「じょうたい」は完全に良くなります。

どく	戦闘中、じょじょにHPが減っていきます。どくが消えないと、戦闘後もフィールド移動中にHPが減っていきます。
まひ	体がしびれてわざが出にくくなります。また、素早さが下がります。
ねむり	眠ってしまうと戦えなくなります。しばらくすると目を覚まします。
こおり	凍ってしまうと戦えなくなります。たまに溶けることがあります。
やけど	戦闘中、じょじょにHPが減っていきます。また攻撃力が下がります。
こんらん	戦闘中、わざを出した時、自分を攻撃してしまうことがあります。 (※一度ボールに戻せば、治ります)
ひんし	HPが0の状態。戦えなくなります。

戦い方のヒント

●ポケモンの相性をうまく利用しよう



ポケモンにはでんきタイプ、くさタイプなど、いろいろなタイプがあり、それぞれ相性があります。たとえばみずタイプのわざはほのおタイプのポケモンに効果絶大で、じめんタイプのわざはひこうタイプのポケモンには全く効かなかったり。この性質を利用すれば、より有効な戦略を練ることができます。

●ポケモンに「きのみ」を持たせてみよう

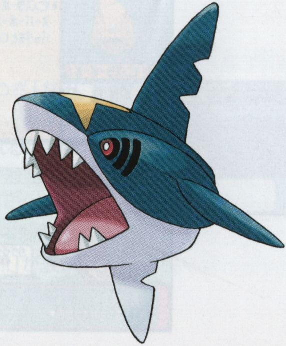


フィールドには、実のなっている木が何本かあります。きのみにはどくを消すもの、まひを治すものなど、いろんな種類があります。これらをポケモンに持たせてみてください。すると戦闘中にダメージを受けた時、ポケモンが自分できのみを使い回復します。なお、「きのみ」以外にも、ポケモンに持たせて効果が出るどうぐもあります（→39P）。

●2vs2の戦い方



2vs2の戦闘になると、ポケモンリストの左のポケモンと右の一番上のポケモンが登場します。わざには、どちらか1匹に攻撃するもののほかに全体に攻撃できるものもあります。また、一方的に弱点をつかれないようにタイプの違うポケモンを出したり、集中攻撃をして相手のポケモンを1匹ずつ倒していくなど、いろいろな戦略を考えて戦うとよいでしょう。



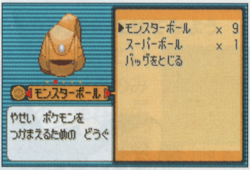
ポケモンのつかまえ方、育て方

野生のポケモンは、モンスターボールでつかまえることができます。戦闘モードに入ったら「バッグ」コマンドを開き、モンスターボールを選んで、ポケモンに投げつけ捕獲します。つかまえたポケモンには、ニックネームをつけることができます。

●つかまえ方のコツ

ポケモンにあまりダメージがない状態でモンスターボールを使うと、ポケモンはボールから飛び出してしまうことがあります。攻撃を加え、ある程度HPを減らしてから使ってみましょう。またポケモンを「ねむり」「どく」などの状態にすると、つかまえやすくなるようです。

※モンスターボールの種類について→39P





ポケモンはこんなところにいる



道路では、草むらを歩くと野生のポケモンが現れます。
※自分のポケモンのHPが消耗していて戦いたくない時は、草むらを避けて歩くといいでしょう。



どうくつの中には、いたるところに野生のポケモンがいるようです。



海や湖などをひでんわざ「なみのり」で渡っていると、みずタイプのポケモンが現れることがあります。またつりざおを使えば、水辺や「なみのり」中にポケモンを釣りあげることができます。「ひいてる　ひいてる!!」が表示された時に、Aボタンを押しましょう。

ポケモンを育てるコツ

まず育てたいポケモンを「ポケモン」リストの左においてください。そして戦闘モードになったら、すぐに別のポケモンと交替。敵を倒したら、交替して戦わなかった弱いポケモンにも経験値が分け与えられます。ちょっとめんどうですが、この方法を繰り返すことによって、弱いポケモンでも着実にレベルをあげることができます。

●交換したポケモンは育ちが早い

通信交換で手に入れたポケモンは、戦闘に勝つと経験値が多めにもらえます。ともだちと、どんどん交換してみてください(→54P)。



●育て屋さんにあずけてみよう

冒険の途中にはポケモンを育ててくれるという老夫婦がいます。一度に2匹まであずかってくれますが、成長するまでにはある程度時間がかかるので、あずけて少ししてからもう一度訪れましょう。引き取る時には、あずかり料が必要です。



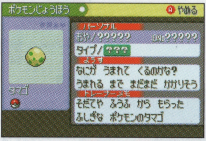
ポケモンの進化





ポケモンの中には、成長すると進化して姿をかえるものもいます。進化の種類は、レベルアップすることによって進化するケース、「しんかのいし」を使って進化するケース、通信交換によって進化するケースがあります。が、しかし「他の方法で進化することもあるのでは…」とのウワサもあります。

ポケモンのタマゴ



ポケモンには、明らかにされていない謎が数多くあります。「ポケモンのタマゴ」もそのひとつ。ポケモンを育て屋さんにあずけているとタマゴが見つかることもあります。

町の施設や建物

町にはさまざまな建物や民家があります。こまめにまわって、すべての人に話しかけてみましょう。何か役立つ情報を教えてくれるかもしれません。

ポケモンセンター（PC）

傷ついたポケモンを無料で回復してくれたり、パソコン通信などもできる施設で、主人公が一番お世話になるところです。

※ポケモンセンター2階には、ともだちとポケモンを交換したり対戦したりできる「ポケモンつうしんクラブ」があります（→49P）。

●ポケモンを元気にする

ポケモンをあずけると、消耗したHP（ヒットポイント＝体力）やPP（パワーポイント＝わざを出せる回数）、そして「まひ」「どく」などの状態を完全に回復してくれます。



●パソコン通信

設置されているパソコンを使って、ポケモンやどうぐをあずけたり、引き出したりすることができます。
※パソコンはポケモンセンター以外の建物にも設置されていることがあるようです。



・だれかのパソコン



つかまえたポケモンを、あずけたり引き出したりするのに使います。ボックスは全部で14個あり、1つのボックスに30匹まであずけられます。主人公が連れて歩けるポケモンは6匹までで、その状態でポケモンをつかまえた時は、自動的に「だれかのパソコン」へ送られます。なお「今、使っているボックス」が満杯の時は、自動的に次のボックスに送られます。

・主人公のパソコン

手に入れたどうぐを、あずけたり引き出したりするのに使います。メールを保管できるボックスもあります。



フレンドリィショップ

冒険に欠かせない便利などうぐを売っています。町によって売っている物が違うようです。



姓名判断師の家

どこかの町にいる姓名判断師に相談すると、ポケモンのニックネームを変えることができます。
※交換して手に入れたポケモンのニックネームは変えられません。

主人公の部屋

自分のパソコンを使って、部屋の「もようがえ」を楽しむことができます。手にいれたぬいぐるみなどを置くことができます。



コンテスト

各地のコンテスト会場で開催されている、ポケモンの魅力をきそうコンテストです。「かっこよさ」「うつくしさ」「かわいさ」「かしこさ」「たくましさ」の5種目があり、自分のポケモンにあった種目を選ぶことができます。最初は、どこかの町にある「ノーマルランク」から参加できます。ポケモンの好きなポロック（→44P）をあげて、コンディションに磨きをかけましょう。優勝すればきねんのリボンがもらえ、さらに上のランクのコンテストに参加することができるようになります。





ひみつきち

フィールド内にあるツルを落とせる木や、ちいさなくぼみのある壁などであることをすると、ひみつきちを作ることができます。ひみつきちの中には家具やマットなどさまざまなグッズを置いて、もようがえを楽しむことができます。作れるひみつきちは1カ所ですが、場所は途中で変えられます。



いろいろなどうぐ

バッグの中には、どくけし、キズぐすりやモンスターボールなど冒険に役立つどうぐが入ります。どうぐにはお店で買える物、フィールドでひろえる物、人からもらえる物など実にさまざまなものがあります。ここではその一部をご紹介します。

どうぐ

ポケモンを回復させたり、能力をアップさせるものなど、さまざまな種類があります。

●回復系

キズぐすり	ポケモンのHPを20回復する。
いいキズぐすり	ポケモンのHPを50回復する。
サイコソーダ	ポケモンのHPを60回復する。
どくけし	どくの状態を治す。
ねむけざまし	眠っているポケモンの目を覚ます。
まひなおし	まひしているポケモンを元に戻す。
ピーピーエイド	PP（パワーポイント）を10回復する。
げんきのかけら	「ひんし」のポケモンを戦える状態にする。ただしHPは最大値の半分しか戻らない。

●能力アップ系

ふしぎなアメ	ポケモンのレベルを1つあげる。
マックスアップ	HPの基礎ポイントをあげる。
タウリン	攻撃の基礎ポイントをあげる。
クリティカッター	わざが相手の急所に当たりやすくなる。ただし使えるのは戦闘時のみ。

●持ってると何かと便利

あなぬけのヒモ	どうくつなどから一瞬のうちに脱出できる。
むしよけスプレー	これを体にふりかけると、草むらなどを歩いても、弱い野生のポケモンが現れない。※効き目は100歩の間。
シルバースプレー	むしよけスプレーの強力版。

●ポケモンに持たせると効果を発揮する

シルクのスカーフ	ノーマルタイプのわざの威力があがる。
せんせいのツメ	たまに先制攻撃ができる。
おうじゃのしるし	たまに相手のポケモンがひるむ。

モンスターボール

ポケモンをつかまえるのに必要なものです。つかまえるポケモンの種類によって使いわけましょう。

モンスターボール	野生のポケモンをつかまえられる。
スーパーボール	モンスターボールより性能がいい。
ハイパーボール	スーパーボールよりさらにつかまえる確率が高い。
マスターボール	どんなポケモンでもつかまえられる。
ネットボール	みずとむしタイプのポケモンをつかまえやすい。
リピートボール	一度つかまえたことがあるポケモンをつかまえやすい。

わざマシンとひでんマシン

「わざマシン」と「ひでんマシン」は、どちらもポケモンにわざを覚えさせるためのものですが、「わざマシン」は一度使うとなくなる使い捨てタイプ。「ひでんマシン」は何度でも使えます。覚えられるわざはポケモンによって異なります。

●フィールド上で使えるわざ

・ひでんわざ

いあいぎり	道をふさぐ木を一瞬で切り倒します。
そらをとぶ	一度行ったことのある町へ瞬時に移動できます。
なみのり	海や川など水上を移動できます。
かいりき	重い岩を押すことができます。
フラッシュ	真っ暗などうくつを光で照らし、歩きやすくします。
いわくだき	道をふさぐ岩をこなごなに砕きます。
たきのぼり	急激な滝をのぼることができます。
ダイビング	海にもぐって、水中を移動することができます。海の色が濃い場所でAボタンを押すと、ダイビング。海底でBボタンを押すと、うき上がることができます。

・わざ

あなをほる	どうくつなどから脱出することができます。
ひみつのちから	木からツルを落として木の上にのぼったり、壁のくぼみに入り口を作ったりできます。

※上記のわざ以外にも戦闘中、フィールド上、両方で使えるものがあります。

たいせつなもの

冒険をすすめる上で重要なものや、ポケモンを育てるために役立つどうぐがあります。

じてんしゃ	速いスピードで移動できる。マッハじてんしゃとダートじてんしゃがあり、それぞれ性能がちがう。
ボロのつりざお	海など水辺で使うと水ポケモンが釣れる。
いいつりざお	ボロのつりざおでは釣れない水ポケモンも、釣りあげることができる。
コインケース	コインを入れるケース。これがあればゲームコーナーで遊べる。
ポロックケース	ポロックを入れるケース。ポケモンにポロックをあげることができる。

「べんりボタン」を活用しよう

「たいせつなもの」の中のどうぐには「べんりボタン」にとうろくできるものがあります。とうろくするとフィールド移動中、セレクトボタンですぐに使えます。たとえば「じてんしゃ」をとうろくすると、セレクトボタンを押すだけで自転車に乗ることができます。メニュー画面を呼び出さなくてすむので、とても便利です。「べんりボタン」の設定は、「たいせつなもの」の画面でどうぐを選び、「とうろく」コマンドで決定します。

きのみを集めよう!!

ホウエン地方には、たくさんの種類のきのみがあります。きのみは、ポケモンに持たせると回復効果を発揮したり、ポケモンのコンディションをあげるポロックの原料になったりします。

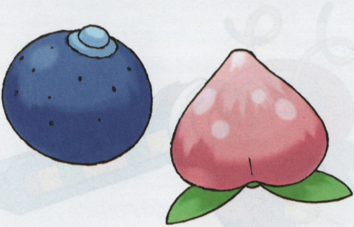


オレンのみ	ポケモンに持たせておくと、戦闘中、HPが減ったときポケモンが自分で使い、HPが少し回復する。
チーゴのみ	ポケモンに持たせておくと、戦闘中、ポケモンが自分でやけど状態を回復する。
ナナシのみ	ポケモンに持たせると、戦闘中、自分でこおり状態を回復する。
ズリのみ	ポロックの材料。ほかのきのみとブレンドすればポロックができる。

「みのなるき」を育てよう！

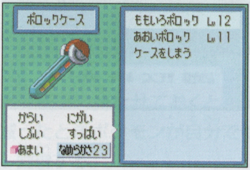
フィールドには「みのなるき」がはえている場所がいくつかあります。きのみは一度取るとなくなってしまいますが、同じ場所に埋めればまたはえてきます。きのみはポロックの材料になるほか、ポケモンの状態を回復できるものなど多くの種類がありますので、木が生長するごとに水をあげて、たくさん育ててみましょう。

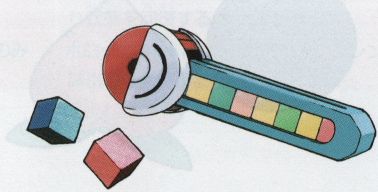




ポロックとは!?

ポロックは、ポケモンのコンディションをあげることができるポケモンのおかしです。レベルの高いポロックほど、ポケモンのコンディションをあげることができます。コンディションがよいと、コンテスト(→37P)で高い評価がえられるでしょう。「きのみブレンダー」という機械を使っていくつかのきのみをブレンドすると、ポロックができます。ポケモンにポロックをあげるには「ポロックケース」が必要です。「ポロックケース」は冒険の途中で手に入ります。

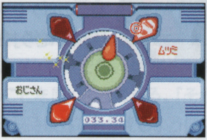


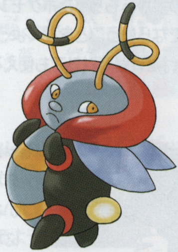


ポロックの作りかた

ポロックは、各地のコンテスト会場にある「きのみブレンダー」という機械を使って作ることができます。原料にするきのみを選んできのみブレンダーに入れます。目盛りが回り始めたら、タイミングよくAボタンを押し、回転の速度を上げましょう。最高速度が速ければ速いほど、よいポロックができあがります。何色のポロックができるかは、ブレンドするきのみの組み合わせによって変わります。ポケモンには好みのポロックがあるので、いろんな色のポロックを作って、ポケモンに試してみましょう。







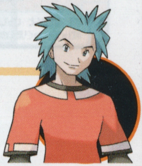
ジムリーダーとバッジについて

ポケモンジムには、それぞれに「リーダー」がいます。いわポケモンの使い手、でんきタイプのわざで攻めてくる者…一筋なわではいかない強力なトレーナーばかりです。が、彼らに見事勝つことができれば、その証としてポケモンリーグ公認バッジがもらえます。バッジを身につけているといろんな効果があるようです。



カナズミシティジムのツツジ ストーンバッジ

自分のポケモンの攻撃力がアップする。
「いあいぎり」を戦闘時以外でも使えるようになる。



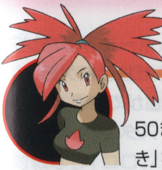
ムロタウンジムのトウキ ナックルバッジ

他の人からもらったポケモンでも、レベル30までならいうことを聞くようになる。「フラッシュ」を戦闘時以外でも使えるようになる。



キンセツシティジムのテッセン ダイナモバッジ

自分のポケモンの素早さがアップする。
「いわくだき」を戦闘時以外でも使えるようになる。



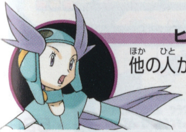
フエンタウンジムのアスナ ヒートバッジ

他の人からもらったポケモンでも、レベル50までならいうことを聞くようになる。「かいりき」を戦闘時以外でも使えるようになる。

トウカシティジムのセンリ バランスバッジ



自分のポケモンの防御力がアップする。
「なみのり」を戦闘時以外でも使えるようになる。



ヒワマキシティジムのナギ フェザーバッジ

他の人からもらったポケモンでも、レベル70までならいうことを聞くようになる。「そらをとぶ」を戦闘時以外でも使えるようになる。

トクサネシティジムのフウとラン マインドバッジ



自分のポケモンの特殊攻撃と特殊防御が強くなる。
「ダイビング」を戦闘時以外でも使えるようになる。



ルネシティジムのミクリ レインバッジ

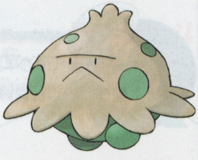
すべてのポケモンがいうことを聞くようになるといわれている。「たきのぼり」を戦闘時以外でも使えるようになる。

通信について

ポケットモンスタールビーは、ゲームボーイアドバンス専用通信ケーブル（別売）を使ってともだちとポケモンの交換をしたり、対戦したりして遊ぶことができます。
※赤・緑・青・ピカチュウ・金・銀・クリスタルバージョンとは通信できません。
※ゲームボーイアドバンス専用通信ケーブル以外の通信ケーブルで通信はできません。



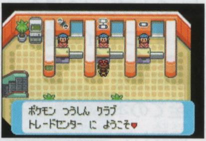
●通信について



通信の用意

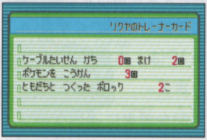
必要数のゲームボーイアドバンスを通信ケーブルで接続してください。電源を入れ「つづきからはじめる」を選び、ポケモンセンター2階の「ポケモンつうしんクラブ」へ。対戦なら「コロシアム」へ、ポケモンの交換なら「トレードセンター」へ、レコードをまぜるなら「レコードコーナー」へ行き、受付のお姉さんに話しかけてください。
※ポロックを作るには、各コンテスト会場の誰もいないきのみブレンダーに向かってAボタンを押します。
※コンテストはミナモシティの会場のみ受け付けています。





トレーナーカードをチェックしてみよう

通信をすると、トレーナーカード裏面に、交換したポケモンの数や対戦の記録がのこるようになります。



通信ケーブルのつなぎ方

通信ケーブルを使ったゲームボーイアドバンスどうしのつなぎ方について説明します。

■用意するもの

●ゲームボーイアドバンス ……プレイする人数分の台数

●「ポケットモンスター ルビー」または「ポケットモンスター サファイア」カートリッジ ……プレイする人数分の個数

●ゲームボーイアドバンス専用通信ケーブル

・2人プレイの場合 —— 1本
・3人プレイの場合 —— 2本
・4人プレイの場合 —— 3本

■接続方法

1.全ての本体の電源スイッチがOFFになっていることを確認して、各本体にカートリッジをセットしてください。
2.通信ケーブルどうしを接続し、各本体の外部拡張コネクタに接続してください。
3.全ての本体の電源スイッチをONにしてください。
4.以後の操作方法は、48ページをご覧ください。

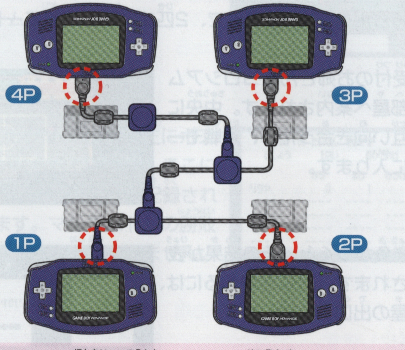
※2人または3人で遊ぶ場合、使用しない本体や通信ケーブルは接続しないでください。
※1Pは、本体に小さい方のプラグが接続されている人になります。

右図を参考に通信ケーブルと各本体を接続してください。▶
（プラグの大きさに注意）

■通信プレイに関するご注意

次のような場合、通信できなかったり、誤動作することがあります。

- ●ゲームボーイアドバンス専用通信ケーブル以外の通信ケーブルを使用しているとき。
- ●通信ケーブルがしっかり奥まで接続されていないとき。
- ●通信中に通信ケーブルを抜き差ししたとき。
- ●通信ケーブルと各本体が正しく接続されていないとき。
- ●本体を5台以上接続しているとき。



【本体と通信ケーブルの接続図】

コロシアムで対戦する（2または4人通信）

通常の戦闘と違い「どうぐ」は使えません。また「にげる」コマンドを選ぶと負けになります。使えるポケモンの種類を限定したり、レベル20以下のポケモンだけで戦わせてみたりと、ルールを自分たちで考えてやるのもいいかもしれませんね。きっと対戦の楽しみ方の幅が広がるでしょう。

まず、通信をはじめる前にレポートに書き込みます。

●シングルバトル（2人通信）

手持ちポケモン6匹までで、1匹ずつ戦わせるモードです。

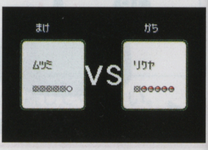
●ダブルバトル（2人通信）

手持ちポケモン6匹までで、2匹ずつ戦わせるモードです。

▶受付のお姉さんにコロシアムの部屋へ案内されます。中央にお互い向き合ったら、対戦モードに入ります。



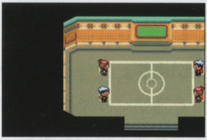
▶勝負がつくと、その結果が表示されます。対戦を終えるには、部屋の出口に移動します。



●マルチバトル（4人通信）

4人が2つのチームにわかれて対戦するモードです。

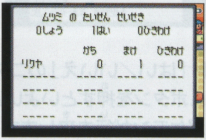
▶コロシアムに入ったら、中央に向き合います。
画面の右側と左側でチームがわかれますので、ともだちと相談して決めましょう。



▶参加させるポケモンを3匹まで選んで「けってい」を押せば対戦開始です。最大、1人3匹、1チーム6匹で戦います。



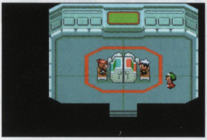
▶コロシアムの受付の左にポスターが貼られています。ここに、主人公の「対戦成績」が記録されています。マルチバトルの勝敗はポスターに反映されません。



トレードセンターでポケモンを交換する(2人通信)

受付のお姉さんのメッセージに従って進めてください。
まず、通信を始める前にレポートに書き込みます。

▶トレードセンターに入り、中央のマシンにお互い向き合います。



▶手持ちポケモンの一覧が表示されますので、交換に出すポケモンを選びます。「ステータスをみる」でポケモンのステータスを確認できます。
交換するポケモンが決まったらAボタンで決定します。



▶「はい/いいえ」のコマンドが出るので「はい」を選び、Aボタンを押すといよいよ交換スタート。ケーブルを通じ、ポケモンが行き来します。
※通信交換によって進化するポケモンは、交換されるとその場で進化します。



交換が終わったら「やめる」を選択。トレードセンターの画面に戻ります。
※この時点で、交換したポケモンはセーブされています。

ポケモンにどうぐを持たせて交換してみよう！

「トレードセンター」で交換する場合、ポケモンにどうぐを持たせて送ることができます。つまり、ポケモンを使ってどうぐのやりとりができるわけです。めずらしいどうぐや便利などうぐを持たせ、ともだちにプレゼントしてもよいですし、メールを持たせれば文通だってできます。また、どうぐを持たせて交換することにより進化するポケモンがいるというウワサもあります。



レコードをまぜる（2～4人通信）

レコードは、トレーナーのいろいろな情報です。キンセツシティまで冒険を進めるとまぜることができるようになります。レコードをまぜると、自分とともだちの「ひみつきち」がそれぞれのフィールドに登場したり、そのトレーナーのポケモンに対するきもちや、ポケモンとどのような戦い方をしたかなどがテレビで放送されたりします。まず、受付のお姉さんのメッセージに従って進めてください。通信を始める前にレポートに書き込みます。

▶レコードコーナーに入り、中央のマシンに全員が向き合うとレコードをまぜ始めます。



▶交換が終わったら、レコードコーナーの画面に戻ります。通信を終えるには、部屋の出口に移動します。



▶まぜ終わったら、フィールドをチェックしてみましょう。ともだちの「ひみつきち」が現れます。また、町のテレビでも、ともだちの話が放送されたりします。



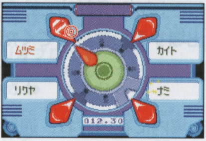
ポロックを作る（2〜4人通信）

ともだち同士できのみブレンダーを使って、ポロックを作ることができます。レベルの高いポロックができるように、協力してみましょう。

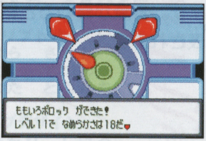
▶コンテスト会場にある、誰も使っていないきのみブレンダーに向かってAボタンを押してください。まず、通信を始める前にレポートに書き込みます。接続人数がそろったらAボタンを押して、ブレンドを開始します。



▶きのみをえらんでブレンダーが回り始めたら、順番にタイミングよくボタンを押していきます。



▶できたポロックが表示されます。ポロックを作り終えるには、コマンドで「いいえ」を選択します。



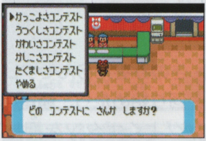
コンテストに出場しよう（4人通信）

4人そろえば、ともだち同士でコンテストに出場することができます。受け付けているのはミナモシティのコンテスト会場のみです。

▶ミナモシティのコンテスト会場に入り、受付の右側に座っているお姉さんのメッセージに従って進めてください。まず、レポートに書き込みます。



▶「かっこよさ」「うつくしさ」「かわいさ」「かしこさ」「たくましさ」のどの種目のコンテストに出場するか選択してください。



▶場内に案内され、通信している4匹でのコンテストが始まります。審査が終わると結果が発表されます。



ディレクター
ますだ　じゅんいち

アートディレクター
すぎもり　けん

バトルディレクター
もりもと　しげき

メインプログラム
わたなべ　てつや

バトルシステムプログラム
そがべ　ひさし

フィールドシステムプログラム
たまだ　そうすけ

プログラム
もり　あきと
かがや　けいた
まつだ　よしのり
なかむら　ひろゆき
たや　まさお
のはら　さとし
おおた　ともみち
いわさわ　みゆき
おおた　たけのり

メイングラフィックデザイン
よしだ　ひろのぶ

ポケモン＆グラフィックデザイン
すぎもり　けん
よしだ　ひろのぶ
ふじわら　もとふみ
おおた　さとし
いわした　あすか
とみた　あいみ
うんの　たかお
えお　かなこ

ポケモンデザイン
もりもと　しげき
おくたに　じゅん
にしだ　あつこ
さいとう　むねお
よしかわ　れな

おんがく
いちのせ　ごう
あおき　もりかず
ますだ　じゅんいち

サウンドエフェクト＆ポケモンボイス
あおき　もりかず

ゲームデザイン
ますだ　じゅんいち
もりもと　しげき
にしの　こうじ
まつしま　けんじ
おおた　てつじ
さとう　ひとみ
かわちまる　たけし
しもやまだ　てるゆき
おおもり　しげる
たかはし　ただし

シナリオプロット
ますだ　じゅんいち
とみさわ　あきひと
にしの　こうじ

シナリオ
まつみや　としのぶ
とみさわ　あきひと

スクリプトせってい
のはら　さとし
おおた　てつじ
おおた　ともみち

マップデザイン
おおもり　しげる
おおた　てつじ
にしの　こうじ

マップデータせってい
おおた　てつじ
たかはし　ただし

パラメーターせってい
にしの　こうじ
もりもと　しげき
おおた　てつじ
しもやまだ　てるゆき

ずかんテキスト
まつしま　けんじ

かんきょう＆ツールプログラム
そがべ　ひさし
たまだ　そうすけ
なかむら　ひろゆき
もり　あきと

デバッグプレイ
スーパーマリオクラブ
ただ　あつし
おおにし　たかひろ
おかむら　のりひで

パッケージ＆マニュアルイラスト
すぎもり　けん

アートワーク
のむら　ふじこ
いたに　きよみ
なかじま　ひでゆき
いとう　ひろみ
いしかわ　かい
はぎわら　みずえ
ひろの　あきこ
しんかい　ちあき

スペシャルサンクス
とみなが　けんじ
たじり　よしお
ささき　ていこ
はまの　さちこ
まつみや　ちえ
しのざき　あきこ
ふじい　あつこ
なかむら　ひろき
うえすぎ　ひろゆき
むらかわ　てるき
きなし　あきら
すやま　かずや
みつはら　さとし
こむら　ともたか
おおはし　みきこ
たきざわ　みちこ
たかだ　まきこ
こんどう　たかなお
ましま　あい

てんじかんしゅう
にっぽんてんじとしょかん

じょうほうかんり
えのもと　ひろき
てらだ　かずゆき
さくらい　ゆうり
さがわ　ひろみ

コーディネーター
わたなべ　きょうこ
なかの　たかお

ファンクションマネージャー
やまがみ　ひとし
のもと　がくじ

プロデューサー
じんない　ひろゆき
いずし　たけひろ
つる　ひろあき

エグゼクティブディレクター
たじり　さとし

エグゼクティブプロデューサー
いわた　さとる

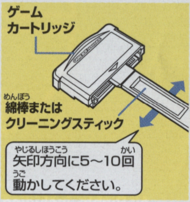
エグゼクティブプロデューサー
いしはら　つねかず

カートリッジ端子部のクリーニング方法

端子部の汚れによるデータ消えを防止する為、定期的なクリーニングをお勧めします。綿棒や別売のゲームボーイシリーズ専用「クリーニングキット」(DMG-08)を使用して、図のようにクリーニングをしてください。

※端子部に無理な力を加えないでください。

※シンナー・ベンジンなどの揮発油、アルコールは使用しないでください。



バックアップ機能に関するご注意

- このカートリッジには、ゲームの成績や途中経過をセーブ(記録)しておくバックアップ機能がついています。
- むやみに電源スイッチをON/OFFする、電源スイッチをONにしたままカートリッジを抜き差しする、操作の誤り、端子部の汚れなどの原因によってデータが消えてしまった場合、復元はできません。ご了承ください。
- データ消え以外が原因でセーブできなくなった場合は、最寄りの任天堂「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による不良があった場合は、新品とお取替え致します。それ以外の責はご容赦ください。

時計機能に関するご注意

- このカートリッジには、時間を記録する為、リチウム電池が内蔵されています。
- 電池切れの為、時計機能が動作しなくなった場合は、有償で電池交換させていただきます。

日本商標登録 第4141170号、4479394号

任天堂株式会社 お客様ご相談窓口

京都（本社）：	京都市南区上鳥羽鉾立町11番地1 〒601-8501 TEL.(075)662-9611
東京サービスセンター：	東京都台東区浅草橋5丁目21番4号 〒111-0053 TEL.(03)5820-2500
大阪サービスセンター：	大阪市北区本庄東1丁目13番9号 〒531-0074 TEL.(06)6376-5970
名古屋サービスセンター：	名古屋市西区幅下2丁目18番9号 〒451-0041 TEL.(052)571-2506
岡山サービスセンター：	岡山市奉還町4丁目4番11号 〒700-0026 TEL.(086)252-2038
札幌サービスセンター：	札幌市中央区北9条西18丁目2番地 〒060-0009 TEL.(011)612-6930

・電話受付時間：月～金 午前9時～午後5時(土、日、祝日、会社特休日を除く)
・電話番号はよく確かめて、お間違いのないようにお願いいたします。